



帆樫成林

—はんしゅうせいりん—

新潟市歴史博物館 博物館ニュース vol.50

「帆樫成林」とは？

帆柱が林のように多く立つ様子を表した語。
人が多く出入りする活気ある「みなと」をイメージしました。

CONTENTS

特集1	『帆樫成林』第50号刊行記念 博物館ニュースのこれから	P.2~3
特集2	むかしのくらし展「にいがたの昭和」	P.4
歴史さんぽ	新川	P.5
おすすめの一冊	『雑兵たちの戦場 中世の傭兵と奴隷狩り』	P.5
研究notes(第36回)	近世新潟町の船大工と船作事	P.6
館長日記	資料は語る	P.7
収蔵資料紹介	五十嵐俊明「猿図」	P.7

■ 帆樫成林「はんしゅうせいりん」第50号
■ 編集・発行／新潟市歴史博物館 〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10
■ 印刷／株式会社ウエッパ

【たいけんのひろばプログラム】

楽しみながら、遊びながら、
昔のことを学びます。

日時	タイトル	内容	申込み・対象・参加費
9月19日(土)・20日(日) 14:00~15:00	さらさら砂絵	新潟の砂を使って、砂絵をつくります。	どなたでも・申込み不要・ 当日先着8人(各日)・無料
10月18日(日) 14:00~15:00	150年前の にいがたを探そう	白山公園界隈を探検し、明治時代初めころの古写真を手がかりにして、 150年前の痕跡を探します。	小学生対象・申し込み先着10名(保護者の 付き添い可)・無料 ※雨天中止
10月24日(土)・25日(日) 14:00~15:00	みなとびあクイズラリー ～みなとびあ博士になろう～	みなとびあ敷地各所に設置されている12問のクイズに答えて、みなと びあ博士になろう!	どなたでも・申込み不要・ 当日受付(各日)・無料 ※雨天中止

お申込みは、電子メール・往復はがきで当館まで。申込み締切日は、当館までお問い合わせください。

現在開催中の企画展

むかしのくらし展「にいがたの昭和」

会期 2020年9月12日(土)～2020年11月3日(火祝)

休館日 毎週月曜日(9月21日は開館)

観覧料 無料

主催 新潟市歴史博物館

■ 展示解説会	日時: 毎週日曜日 各回14時～(1時間程度)	■ 昭和のむかしのあそび体験	日時: 2020年9月26日(土)・27日(日)・ 10月3日(土)・4日(日)
	会場: 本館1階企画展示室 申し込み: 不要 ※当日観覧券が必要		会場: 本館1階たいけんのひろば 内容: ペーゴマ、メンコ、ビー玉、おはじき、 お手玉など昭和の子どもたちが遊んだ 素朴な遊びに挑戦します。 申し込み: 不要、時間までに会場へお集まりください 参加費: 無料

関連イベント

博物館講座

当館学芸員が調査・研究をすすめているテーマについて、
毎月第4日曜日にお話します。

【時間】 13:30～15:00
【会場】 本館2階セミナー室
【申込】 要事前申込み 40名
【資料代】 100円

- ◆ 9月の講座: 9月27日(日) 申し込み受付開始日: 9月9日
「蒲原郡の「関ヶ原合戦」」
講師: 田嶋悠佑
- ◆ 10月の講座: 10月25日(日) 申し込み受付開始日: 10月7日
「地図にない湖」を地図でたどる
講師: 森行人
- ◆ 11月の講座: 11月22日(日) 申し込み受付開始日: 11月5日
「民俗芸能の近代」
講師: 渡邊久美子

次回企画展

「生誕320年 五十嵐俊明」展

五十嵐俊明は、新潟湊に生まれた江戸時代中期の絵師です。新潟で後進育成に尽力しながら、書や漢詩にも優れた教養をもって関西の文化人と対等につきあい、晩年には勅命を得て天皇に画を献上する栄誉も得ました。江戸後期に活躍する地方絵師たちの先駆的な存在であり、新潟の美術史を語る上で欠くことのできない人物です。俊明生誕320年を記念した本展覧会では、新潟で大切にされてきた作品に加え、関西とのつながりを示す作品などを広く集めてご紹介いたします。

会期 2020年11月14日(土)～2020年12月27日(日) 休館日 毎週月曜日(11月23日は開館)、11月24日(火)

みなとびあ便り

新型コロナウイルスの影響下、新たに誕生したものがあります。その中のひとつをご紹介します。

みなとびあで最大のダメージは、当館の売り「体験のひろば」です。様々な昔の道具を実際にさわり、かつぎ、身に着け、使って学ぶ場です。パソコンでの「にいがたの昔がいつべ」も使えなくなりしました(ホームページ上では楽しめます)。そこで、当館の教育普及担当学芸員は、黙っちゃいません。体験のひろばを「見て学べる展示広場」にリニューアルしました。さらに、見学に来てくれた子どもたちが自分で興味の対象を発見できるよう、常設展示のクイズも用意しました。「学び」を楽しめるみなとびあへ、是非遊びに来てください。
新シリーズ「みなとびあ便り」では、みなとびあの押し売り!今!の情報をお伝えしてまいります。(大森)



旧小澤家住宅企画展

■「新潟仏壇工芸」展
会期: 10月17日(土)～11月8日(日)
■ボランティア企画「新潟の新聞」展
会期: 11月14日(土)～12月13日(日)

開館時間: 午前9時30分～午後5時
休館日: 原則月曜日、祝日の翌日、年末年始
入館料: 一般200円
小中学生100円(土・日・祝日は無料)
所在地: 新潟市中央区上大川前通12番町2733
(みなとびあから約800m、徒歩12分)
TEL: 025-222-0300

編集後記 今回で第50号となり、表紙など少しリニューアルしてみました。特集では、『帆樫成林』のこれらについて取り上げてみましたが、編集者としては毎号どのようなことを特集するか悩むどころです。もし、読者のみなさんのなかで取り上げてほしいテーマなどありましたら教えていただければ幸いです。少しでも多くの方の手にとってもらえるように今後も様々な工夫を行っていかれたらと思います。(鈴木)

■お問い合わせ・申込みは博物館まで…

新潟市歴史博物館 みなとびあ
住所: 〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10
Tel: 025-225-6111 Fax: 025-225-6130
E-mail: museum@nchm.jp http://www.nchm.jp
【休館日】 毎週月曜日、祝日の翌日・年末年始(12/28～1/3)
【開館時間】 (4-9月) 9:30～18:00 / (10-3月) 9:30～17:00



2020. 8 現在

みなとびあ歴史発見プロジェクトは、こどもからおとなまで幅広く、みなとまち新潟の歴史に親しみ、自ら歴史を発見する喜びを知ってもらい、開港150周年を迎えた新潟の街をみんなで盛り上げていこう!という事業です。

「みなとびあ歴史発見プロジェクト」は、下記の地域の企業・団体のみなさんからご協賛をいただいています。

NST 日和山五合目
 北陸ガス
 NSGグループ
 Hummingbird
 本間組
 田中屋本店
 堀川
 新潟 たいけん



新潟西港点描・みなとびあ本館屋上から撮影
グラブ式浚深船での浚深工事は夏の風物詩